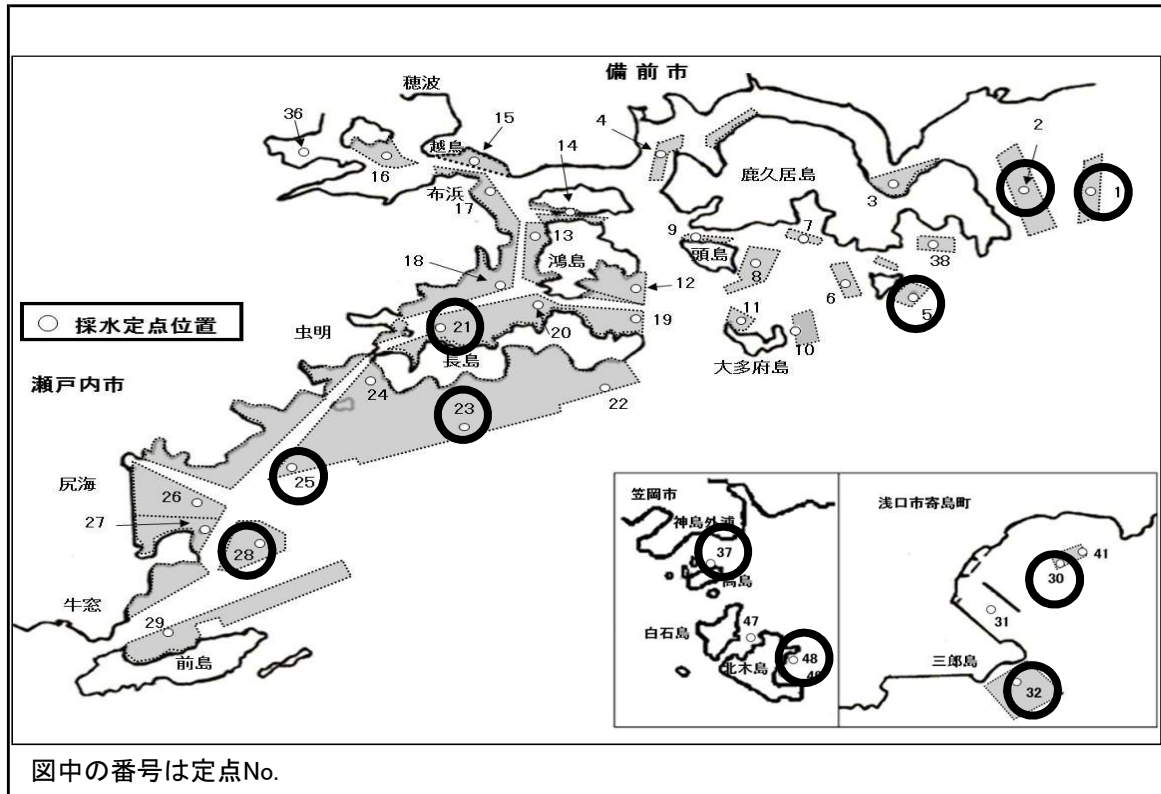


貝毒プランクトン調査結果について

令和5年1月10日に水産研究所で貝毒プランクトン調査を実施しましたので、その結果をお知らせします。



市町村	調査定点(No.)	採水日	水温(°C)	塩分	<i>Alexandrium</i> 属 (cells/mL)	<i>Dinophysis</i> 属 (cells/mL)
備前市	1	1/10	8.3	30.9	0	0
備前市	2	1/10	8.1	31.0	0	0
備前市	5	1/10	8.2	31.1	0	0
瀬戸内市	21	1/10	7.6	31.0	0	0
瀬戸内市	23	1/10	8.4	31.1	0	0
瀬戸内市	25	1/10	9.2	31.2	0	0.3
瀬戸内市	28	1/10	-	31.2	0	0
浅口市	30	1/10	8.8	31.3	0	0
浅口市	32	1/10	8.8	31.7	0	0
笠岡市	37	1/10	9.0	31.7	0.7	0
笠岡市	48	1/10	10.9	31.8	0	0

<状況>

麻痺性貝毒原因プランクトン(*Alexandrium*属)が西部地区の1箇所で確認されました。

下痢性貝毒(*Dinophysis*属)が東部地区の1箇所で確認されました。